

# かけはし



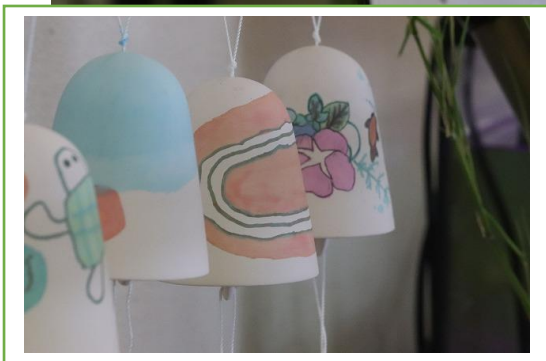
福島市立平田小学校 学校だより No.7

文責：校長 佐藤 裕子

## 夢の実現に向けて

毎日のようにニュースで報じられる米メジャーリーグ・エンゼルス大谷翔平選手の活躍ぶり。「大谷選手がまたホームランを打った!」と朝のテンションが上がる方も多いのでは… 私もその一人です。

「人生が夢を作るんじゃない。夢が人生を作るんだ。」とは大谷選手の言葉。大谷選手が使った目標達成シート(マンダラチャート)はとても有名です。ぜひ、この夏休みに、将来の夢を語り合いながら、親子で目標達成シート(マンダラチャート)に挑戦してみたいはいかがでしょうか。

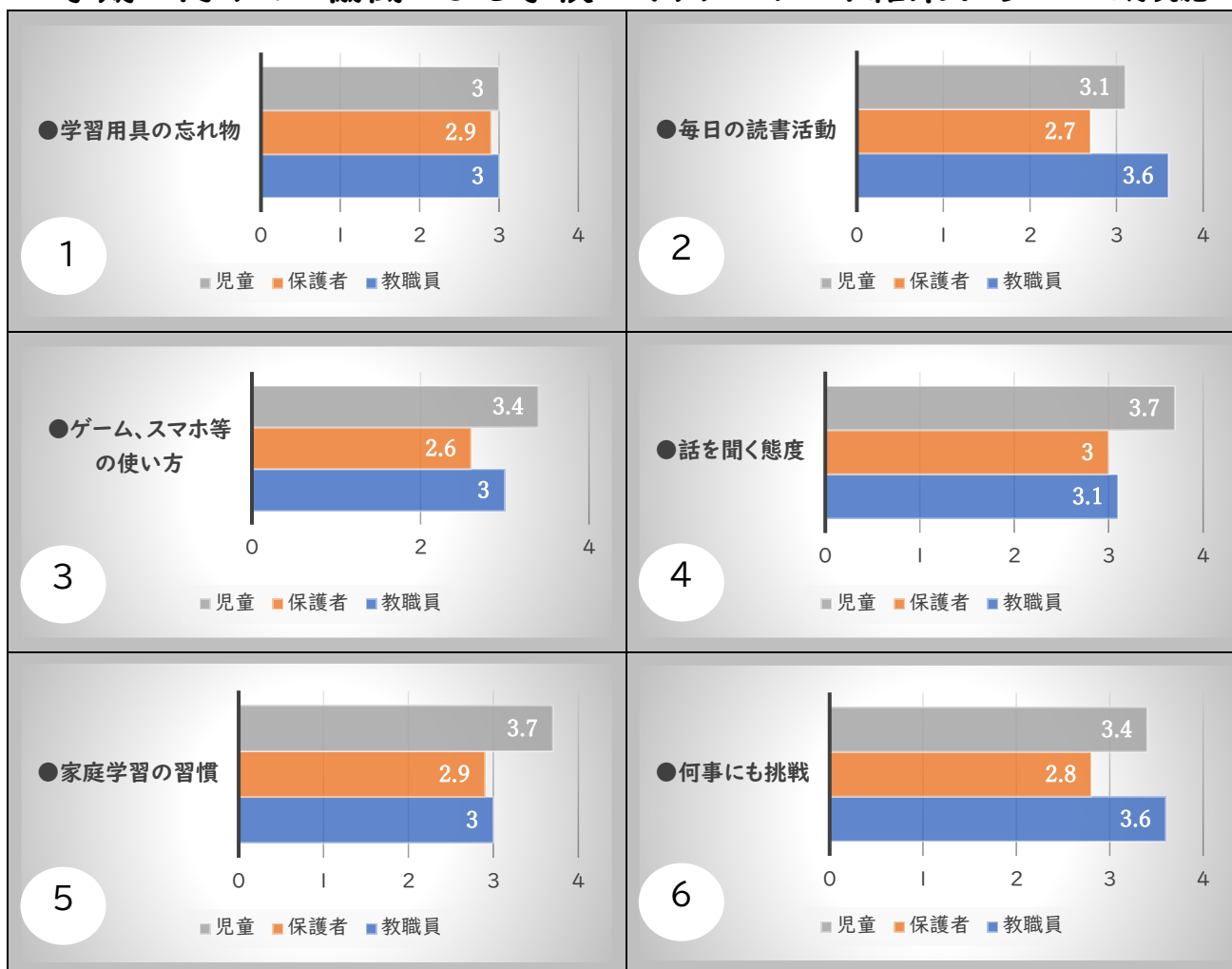


平田っ子50名の「たなばたの願い」は鹿島神社様に奉納いたしました。

※9×9のマスを作り、真ん中の9マスに「自分の成し遂げたいこと」を書きます。この夏、私もやってみようつもりです

| 柔軟性                     | 体づくり        | RSQ<br>130kg     | ソリース<br>ポイントの<br>安定 | コントロール     | 不安を<br>なくす            | 力まない                | キレ                  | 下半身<br>主導     |
|-------------------------|-------------|------------------|---------------------|------------|-----------------------|---------------------|---------------------|---------------|
| スタミナ                    | 可動域         | 食事<br>量7杯<br>朝3杯 | 下腿の<br>強化           | 体を<br>開かない | メンタル<br>コントロール<br>をする | ボールを<br>前で<br>リリース  | 回転数<br>アップ          | 可動域           |
| はっきりと<br>した目標、<br>目的を持つ | 一言一葉<br>しない | 頭は冷静に<br>心は熱く    | 体づくり                | コントロール     | キレ                    | 軸でまわる               | 下腿の強化               | 体重増加          |
| ピンチに<br>強い              | メンタル        | 雰囲気<br>に流されない    | メンタル                | ドラ1<br>8球回 | スピード<br>160km/h       | 体幹強化                | スピード<br>160km/h     | 肩周りの<br>強化    |
| 波を<br>つぐらない             | 勝利への<br>執念  | 仲間を<br>思いやる心     | 人間性                 | 速          | 変化球                   | 可動域                 | ライナー<br>キャッチ<br>ボール | ピッチング<br>を増やす |
| 感性                      | 愛される<br>人間  | 計画性              | あいさつ                | ゴミ拾い       | 脚裏そうじ                 | カウント<br>ボールを<br>増やす | フォーク<br>完成          | スライダー<br>のキレ  |

## 2学期に向けて～協働による学校づくりアンケート結果から～ 6月実施



- ① 学習用具の準備(忘れ物なし):本人の自覚を高める指導を行っていきます。ご協力ください。
- ② 教職員は「読書活動を推進している(3.6)」が、保護者は「子供は、よく本を読んでいる(2.7)」とは感じていない。さらに、「読書好き」な子供にすべく、読書活動の充実を目指します。
- ③ 「ゲーム、携帯電話・スマホやコンピュータは、家の人と約束したことを守って使っている(3.4)」と児童は答えているが、保護者(2.6)と大きく乖離している。学校でも、情報リテラシーを育成する指導を計画的に行っていきます。
- ④ 話を聞く態度:児童は(3.7)と高評価であるが、保護者・教職員ともに、もっと「しっかり話を聞かせたい」と思っている。信夫中学区の共通実践事項でもある「話を聞くこと」の指導をさらに行っていきます。
- ⑤ 家庭学習の習慣:児童は(3.7)と高評価であるが、保護者(2.9)とは乖離している。学校でも、さらに家庭学習の習慣化のため、適切な指導を行っていきます。
- ⑥ 教職員は「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦するよう指導している(3.6)」が、保護者はもっと何事にも失敗を恐れなくて挑戦してほしいと思っている。自分を見つめ、夢ややりたい自分を考えさせ、自分でやると決めたことは、やり遂げるよう指導していきます。

7

2学期は、「自分の考えを進んで話したり、友達の考えを聞いて自分の考えと比べたりする学習活動の展開」「授業の振り返りの充実」「食育を意識した給食指導」「ふるさと教育」に力を入れていきます。

### お知らせ\*\*\*\*\*ゼロカーボン

福島市は、令和32(2050)年度には、温室効果ガス排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」(脱炭素社会)を目指すことを宣言しました。“私たちの地球”を守るためにできることを、ともにやっていきましょう。2学期から、LEBERを活用したプリント配布を行っていきます。

